

青年委員会「政策プラン」一覧

No.	委員名	職名等	企画タイトル	企画の概要(主な提案内容)
1	青木 由香	アレッセ高岡代表	JSL児童生徒教育コーディネーターの設置	日本語を母語としない児童・生徒への教育を支援する多文化・多言語教育コーディネーターを県東部・西部に各1名常勤で配置する。
2			高校生による多言語・多文化ボランティア事業	日本語以外の言語を有する外国ルーツの高校生、日本人高校生が、ボランティアとして、観光ガイド、保育所や福祉施設等での通訳業務に従事する事業を実施する。
3			多言語・多文化子育て支援事業	子育てに関する多言語・多文化対応の相談窓口の設置、妊娠・出産・子育てに関する各種文書の翻訳、多言語による資料の作成等を実施する。
4			県立高校における多様な言語・文化を持つ生徒の受け入れ促進事業	全日制の県立高校において、日本語を母語としない外国ルーツの生徒を受け入れる重点校を設置、入試に特別枠を設ける。
5	大塚 憲一	㈱Travearth代表	県内(及び隣接県)観光地を結ぶ周遊型の2次交通機関の整備	県内に点在する観光スポットを周遊するための2次交通を整備する。また、外国人観光客の利便性向上に資する観光サインを制作する。
6	大坪 悟	㈱ビーライン代表	サッカー・フットサルで富山と世界を結ぶ学校の設立	地域総合型スポーツクラブの設立。マイナー競技で日本一を目指し知名度を上げ、従事しているトップ選手を企業タイアップにより雇用。それら競技による環日本海スポーツイベントを実施。また、クラブと富山県が公共の施設を利用して専門学校を設立する。
7	大坪 洋介	JA富山県青壮年組織協議会副会長	居住地域等でのボランティア活動・地域活性化活動への積極的参加活動応援手当	県内企業において、消防団など、ボランティア活動・地域活性化活動への参画が評価されるような人事・手当等が整備されるよう、普及啓発を実施する。
8			高齢者の自動車免許返納に対する、「県内ゆうゆうバス」の発行	県内の交通各社と連携し、免許返納後の高齢者に対し、県内の交通機関を無料化する「ゆうゆうバス」を発行する。
9			賃貸式園芸施設団地の設置	農業カレッジと連携し、薬用植物栽培に向けた戦略的な経営方法を学ぶ賃貸式園芸施設団地を設置する。
10			富山男子育成カレッジの創設	富山男子育成カレッジを創設し、妻・子どもの思いや、洗濯・掃除の実技などを学び、家庭や子どもを大切にす富山男子を育成する。
11	岡島 美由紀	㈱オカジマ農産	活気ある農村を未来へつなげる支援の促進	農村地域での同居・敷地内同居を推奨し、リフォームや敷地内新築への補助を実施。宅地への農地転用の規制を緩和する集落営農を法人化し、福利厚生などを整えるための支援を実施。地域外からの若い農業従事者を地域を挙げて広く受け入れ、地元行事への参加、空き家の提供を促進する。
12			女性が盛り上げる富山県農業への支援	農業の6次化を促進するため、農家や農村女性が異業種女性グループとコラボして企画するイベントなど、多様な企画に柔軟に使える支援制度を創設。事業化のハードルとなる加工施設や店舗などの建物への補助事業を創設する。
13	上澤 聖子	あさひふるさと体験推進協議会事務局長【副委員長】	認知症を予防する生涯活躍のコミュニティづくり	古民家を活用し、博物館や資料館と協力した「地域回想法」を用いた旅行企画の実施による認知症予防や、ノルディックウォークの普及等による健康寿命の延伸を図る。
14	小柴 佳嗣	㈱コージン製造部長	富山県民の富山県民による富山県民のための課題解決プロジェクト	地域課題の解決をテーマとした富山県の中小企業の次世代リーダー研修を実施する。
15	小林 由紀子	米工房 Jasmine	高アミロース米の機能性高付加価値	健康に寄与し、栽培が容易である高アミロース米について、栽培技術に関する各農業者への講師派遣を実施するほか、高アミロース米を用いた日本人の嗜好にあった加工食品を開発する。
16	城村 篤志	県介護福祉士会理事	事業所の枠組みを超えて新任介護職の育成・フォローアップ	「新任介護職員フォローアップ研修」を拡充し、県内各ブロックにおいて中堅職員及び事業所を対象とした研修事業を実施し、中堅リーダー層の育成、介護サービス事業者間のネットワークを構築する。
17	砂田 道雄	北陸電力㈱	民泊サービスの活性化による観光・国際交流促進	行政機関と民泊仲介業者とが提携し、民家の民泊運用を促進する。また、近隣施設の宿泊者同士での相乗りタクシーをはじめとした2次交通を整備する。
18	高見 るみ子	㈱岡部	地域の安全・安心を支える建設業における若者・女性の雇用促進及び確保	県発注の建設工事において建設工事現場に「快適トイレ」の設置を義務化するなど就業環境の整備を行う。また、小中学生の授業の一環として建設業など日常触れることのない職業の体験機会を設ける。
19	中瀬 裕己	田中精密工業㈱	働き方改革を富山県から広めよう!	県内中小規模企業にモデル企業として参画してもらい、働き方改革事例に実験的に取り組み成果や課題などを報告、働き方改革の普及を図る。
20	西部 貢三子	富山市薬剤師会理事	主に20代から30代への若年性免疫疾患等への社会全般の理解を深めるための啓発事業	若年性免疫疾患等について、学校教育、地域における生涯学習、市町村・県など公的機関において啓発事業を実施する。
21	服部 礼	㈱アイザック	みんなが働ける富山県を作るには	若者を対象としたバーチャルを利用した職業体験ができる施設の整備、企業への有給休暇消化率・残業の削減率の公表義務化、ホワイト企業の公表などによる意識改革、高齢者施設と保育園・学童の合体型施設を増やし、元気な高齢者に保育園や学童でのお手伝いを依頼し、高齢者の活用、人手不足解消、親が安心して働ける環境づくり等を行う。
22	深井 咲衣	富山大学附属病院主任看護師	在宅療養を推進するための多職種実践研修	在宅への移行に関与している様々な職種(医師、看護師、薬剤師、介護士など)を対象とした在宅療養に関する実践的な研修を実施する。
23			がん検診受診率向上キャンペーン	休日・夜間検診の推進、居住市町村以外での検診の受入れ、ショッピングセンター等における出張検診サービス、企業(ドラッグストア、レストラン等)とタイアップした受診者の優遇措置等を実施する。
24	福井 信英	㈱プロジェクトデザイン代表	企業内人材育成リーダー塾の開講に関して	県内外から人材育成のプロフェッショナルを招き、県が主催する形で企業内人材育成塾を開講する。
25	古本 達也	県民間保育連盟青年部長	日本一幸福な県進出計画(福祉編)	産科減少対策として近隣産婦人科が提携した産婦人科医センターの開設、市町村ごとに展開することも支援策の県内最低限度の質を定める、子育てとの両立支援の表彰を受けた企業社員への県施設利用無料券や子育て応援券の追加配布などのインセンティブの設定、保育士等の質向上・人材確保のため公務員試験の県内統一化、免許更新などの研修施設等の設置等を行う。
26	森 弘吉	㈱エムダイヤ代表	若手経営者とベテラン経営者が合同で行く経済訪問団(研修旅行)	総合的な経営者育成のため、若手経営者とベテラン経営者が合同で行く経済訪問団(研修旅行)を実施する。
27	森井 信次	富山県商工会議所青年部連合会直前会長【委員長】	首都圏大学との地域連携型入試によるUターン就職の促進	大学3年までは首都圏大学、4年生は富山県内企業のインターンシップ等のカリキュラムの構築など首都圏の私立大学等と提携し、富山県内企業への就職を前提とした富山県出身者の特別枠の設置、奨学金返還の助成等を実施する。また、将来的には私立大学のキャンパスの県内誘致を行う。
28			育児休業給付金補助による女性就業者の就業定着の促進	結婚・育児を経験した女性の懇談会、アンケートの実施による情報に基づき、育児休業給付金を上乗せ助成するなど、女性就業者の職場復帰の促進する。
29			女性活躍法に基づく一般事業主行動計画の拡大による女性管理職の登用促進	女性の管理職登用が企業業績にプラスの影響を与えることについて、女性就業者の割合が高い業種・企業へのアンケート調査等により把握し、調査結果を基に、商工会議所・経営者協会・中小企業団体中央会女性会など経済団体へ働きかけを実施する。
30			新国富指標を活用した富山県の総合的価値と魅力の創出	県が主体となり、技術進歩等も加味しながら県の資産全体を評価・数値化する「新国富指標」を計測し、政策への反映、他自治体との比較優位性のPRを行う。
31			「北陸とやま鉄道博物館(仮称)」の開設による大ゴールデン回廊の創出	大ゴールデン回廊の主要な一角を担う富山県の鉄道文化をアピールするため、東富山車両基地貨物ヤード付近に「北陸とやま鉄道博物館(仮称)」を開設する。
32			農業県としての高等農業経営学校の創設	若者への農業に関する高度な学びの提供、富山県農業の持続・発展のため、県内大学における農学部を設置、または農業学校の設立を行う。
33	山崎 真	高岡青年会議所理事長	商店街再生へ。乗用車乗り入れによる商店街利用者数の向上を目指す	商店街の活性化のため、商店街を通る県道・市道などに駐車スペースを設置し、エコカー等は料金を優遇する。